



ゾーン設定コンセプト	施策内容	発見した問題点、良い点	写真	求められる機能	推定原因	考えられる対策	提案先		
シルバーゾーンの定義(市建設部道路維持課よりヒアリング)  (1)高齢者関連施設が集約された地域で、高齢者来訪頻度が多いと考え車の運転者に注意を持ってもらうため(徐行運転の意識付け)のために設定	A:施設レベル								
	(1)東部公民館	A - (1) - 1	身障者用パーキングのスペースが狭い上に地面が傾斜していて乗り降りに危険を感じる。ゼブラゾーンの表示もない。	1	安全	設計上の配慮不足	改善策(勾配の緩和措置、ゼブラマークの表示など)	公民館	
			A - (1) - 2	側溝用グレーティングの溝が広いため通常の車椅子の前輪が食い込んで動けなくなる。車椅子一人ではアプローチが出来ない	2	安全	設計上の配慮不足	グレーティングの改善	同上
			A - (1) - 3	道路から敷地内への進入部の地面がひび割れ、陥没が多く車椅子でアクセスしにくい	3	安全、アクセシビリティ	補修措置の不徹底	補修	同上
		(2)銀行	A - (2) - 1	入り口のドアが自動でないため車椅子一人では入れない。	17	アクセシビリティ	障害者自立的行動への配慮が不足	改善策(ドアの自動化):補助金活用など	銀行
			A - (2) - 2	ATMへはスロープが無く利用できない	14	アクセシビリティ	同上	改善策(スロープ設置):補助金活用など	同上
			A - (2) - 3	入り口に点字ブロックあり		アクセシビリティ			
		(3)スーパー	A - (3) - 1	車椅子用トイレ無し	24	生理的欲求対応	同上	改善策:補助金活用など検討	スーパー
			A - (3) - 2	入り口のスロープが急勾配	21	安全、アクセシビリティ	設計上の配慮不足	同上	同上
			A - (3) - 3	車椅子使用車専用駐車スペース表示無し	22,23	安全、アクセシビリティ	設計上の配慮不足	同上	同上
		(4)職業訓練センター	A - (4) - 1	スロープ、手摺り、車椅子用トイレなど万全	31	安全、アクセシビリティ			
		(5)県社協	A - (5) - 1	車椅子用トイレあり		生理的欲求対応			
		(6)県介護学習センター	A - (6) - 1	スロープ、手摺り、車椅子用トイレなど万全	37	安全、アクセシビリティ			
		(7)ホテル	A - (7) - 1	車椅子用トイレ無し	29,30	生理的欲求対応	設計上の配慮不足	改善策:補助金活用など検討	ホテル
			A - (7) - 2	床じゅうたんも車椅子には沈んで移動しにくい		アクセシビリティ	設計上の配慮不足	改善策:補助金活用など検討	同上
		(8)周辺道路・施設	A - (8) - 1	道路脇歩道スペースが狭い上にその真ん中に電柱、消火栓などが敷設されていて歩道内の車椅子での通行が出来ない	5,6,7,8,9,10,13	安全、アクセシビリティ	道路設計と電力設計の連携不足	道路、消防、電力など関係機関による検討・調整	市消防
			A - (8) - 2	シルバーゾーンへ公的交通機関(バス)で来るにはバス停は高齢者、障害者のことが全く配慮されていない。待合スペースすらない状態。	25	安全、アクセシビリティ	施設計画に利用者のアクセス手段が含まれず、且つ、道路管理部門との連携不足	関係機関によるスペース確保の検討・調整	道路管理機関 交通機関
			A - (8) - 3	交差点は歩道と車道の区別表示もなく交通量の多さから信号待ちに危険を感じる	27	安全、アクセシビリティ	道路安全計画、維持管理不足	道路管理者(市?)による改善策検討	道路管理機関
			A - (8) - 4	堺内科から大沼ホテルまでの道路は歩道の幅、ガードレールなど安全への配慮がされている	28	安全、アクセシビリティ			
			A - (8) - 5	ゾーン内地域に消防車庫(?)が有るのはゾーン設定コンセプトに合わないのでは。		安全		確認実施	市消防
	B:運営レベル								
	(1)県社協	B - (1) - 1	アクセス道路からの点字ブロックが敷設されているが、それを駐車している車の殆どが塞いで駐車して点字ブロックの機能が無いに等しい状態	34,35	安全、アクセシビリティ	来場者への駐車管理不足	管理要領の作成と指導の徹底	県社協	
	(2)シルバーゾーン設定機関	B - (2) - 1	丸い高齢者の顔が描かれた表示が有るのみ(2~3カ所?)で良く認識できないのでは?	36	コンセプト伝達	広報、掲示方法検討不足	市シルバーゾーン設定部門の基本方針	市関係部門	